

# ～スポンサーシップのお願い～

## 1. ご挨拶

私ども慶應義塾大学自動車工学研究会Keio-Formula.Com は慶應義塾大学公認の文化団体連盟に所属するサークルです。公益社団法人自動車技術会主催「全日本学生フォーミュラ大会」における表彰台を目指し日々活動しております。本大会は自作フォーミュラカーによるコンペティションで、設計・部品製作をはじめ、マネージメントまで学生自身の手で行うことで、ものづくりのプロセスを学べる企画となっています。私どもはものづくりやチーム運営の楽しさ、そして難しさを感じつつ活動しております。しかし、この学生フォーミュラ活動には莫大な費用がかかり、現在資金不足が深刻な状態です。

そこで誠に恐縮ではありますが、皆様のご寄付・ご支援をご賛同賜りたくお願い申し上げます。

慶應義塾大学 自動車工学研究会  
Keio-Formula.Com  
KF-10 プロジェクト メンバー一同

## 2. 自動車工学研究会について

### ○正式名称

慶應義塾大学自動車工学研究会。略称：自工研。

慶應義塾大学文化団体連盟に所属する、大学公認サークルです。

設立は1945年で、歴史と伝統のあるサークルです。

### ○活動場所

慶應義塾大学矢上キャンパス（理工学部キャンパス）にあるガレージを拠点としています。製作では、主に同キャンパス敷地内にある学内工場を、実習の合間に使わせていただいております。

住所： 〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1

矢上キャンパス 自動車工学研究会ガレージ

### ○活動内容

現在は主に学生フォーミュラ活動を行っています。

この活動は「全日本学生フォーミュラ大会」に参加するために、約1年かけて1台のフォーミュラカー完成を目標とするものです。私どもは設計・製作といった車両開発をはじめ、日程・コスト管理やスポンサー交渉といった多岐にわたる活動を全て学生主体

で行っております。1車両につき1プロジェクトとして運営し、現在第10期目のプロジェクトで2012年9月の第10回全日本学生フォーミュラ大会に出場を予定、上位入賞、表彰台を狙っています。

### 3. 全日本学生フォーミュラ大会について

#### ○概要

本大会は、大学・短大・高専等の学生がチームを組み、約1年かけて企画・設計・製作したフォーミュラスタイルの小型レーシングカーを持ち寄り、競技を行います。この大会は、米国において1981年から毎年行われているFormula SAE(SAE International主催)にならって開催されるものです。また、車両性能だけでなく、コスト・デザイン・商品として売り込むプレゼンテーション等の審査を通じて、ものづくりの総合力が問われます。

学生達は、アマチュア週末レーサーに販売することを想定して車両を製作するため、加速性能、ブレーキ性能、操作性能、耐久性能だけでなく、美しさ、快適さ、低コスト、メンテナンス性を高めることも要求されます。更に、車両製作に当たっての車体フレームとエンジンに関する制約は必要最小限となっており、学生の知識や独創性や構想力を発揮することが出来ます。

これらの狙いと目標に適合した車両を設計・製作することを通じて、実践的な問題解決力や応用力、旺盛な行動力やマネジメント能力など、教室では培うことが難しい能力を磨く貴重な経験を積むこととなります。

#### ○理念

- ・ものづくりの機会を提供することによって、大学・高専等の工学教育活性化にも寄与する。
- ・学生自らがチームを組み、約1年間でフォーミュラスタイルの小型レーシングカーを開発・製作することで物作りの本質やその過程を学び、物作りの厳しさ・面白さ・喜びを実感する。
- ・競技会では、走行性能だけでなく車両のマーケティング、企画・設計・製作、コスト等のものづくりにおける総合力を競う。
- ・学生に対し自己能力向上の場、企業に対し将来を担う有能な人材発掘の場を提供する。

#### ○主なルール

- ・車両は排気量610cc以下のオープンスタイルの四輪フォーミュラカーであること。
- ・学生主体でのフォーミュラカー製作・チーム運営。
- ・車両の材質・構造、火災対策、ドライバー安全性などの詳細規定を守ること。

## ○背景

1980年に四輪自動車生産で日本が米国を追い抜いて世界一になり、教室の中だけでは優秀なエンジニアが育たないことにいち早く気づいた米国は、1981年に「ものづくりによる実践的な学生教育プログラム」としてFormula SAE(SAE International主催)を開催しました。

最近ではゼネラルモーターズ、フォード・モーター、ダイムラークライスラーのビッグ3がSAE Internationalとコンソーシアムを組み、盛大かつ国際的な大会になっています(2006年から米国大会は東西に分かれました。2005年の最後の統一大会では122校が参加)。また出場大学の80%以上がこの活動に研究課題として取り組み、教育単位として認めています。更に会場では多くのサポート企業のもとで、即戦力となる技術や知識を持った学生のリクルーティングの場としても機能しています。

## 4. スポンサーシップのお願い

スポンサーの種別は現在以下のようになっております。

### A. プレミアムスポンサー

#### ご支援内容

エンジン・タイヤ(※この二つに関しては下記の項も参照願います)・走行場所・30万円以上の資金のスポンサー契約を結んだ場合、プレミアムスポンサーとさせていただきます。

#### 特典

1	当チーム製作車両に貴社ロゴステッカーを貼付致します。大きさは特に制限を設けておりませんが、入りきらないステッカーはカットさせて頂くことがございますのでご容赦下さい。 スポンサー様ご指定のステッカーが無い場合はこちらで作成致します。
2	ドライバーズーツにロゴワッペンを貼付致します。 ワッペンの貼付はワッペンをご提供頂いた場合のみとさせていただきます。
3	パネルにお名前を掲載致します。 大会開催中のチームピットや各種イベントで展示しております。
4	チームの月間活動報告書「NEWSMAIL」をメールマガジン形式でお届けします。
5	ご提供頂いた月の号から1年間、「NEWSMAIL」にお名前・リンクを掲載致します。 「NEWSMAIL」はスポンサー様や自動車工学研究会のOB・OG、大会関係企業様へ、毎回300通以上配信しております。
6	ウェブサイトにお名前・リンクを掲載致します。

7	ウェブサイト上部のバナーにお名前・リンクを掲載致します。
8	ご提供頂いた部品・機材を「NEWSMAIL」とウェブサイトに掲載致します。

※タイヤ・エンジンに関するスポンサー契約は上記の特別特典をご提供頂いた部品・機材を使用している期間に延長致します。

## B. 法人スポンサー

### ご支援内容

企業の方とのスポンサー契約は法人スポンサーという区分にさせていただきます。内容としては部品・機材・加工技術(※この3つに関しては下記の記述も参照願います)・30万円以下の資金におけるスポンサー契約とします。

### 特典

1	当チーム製作車両に貴社ロゴステッカーを貼付致します。大きさは特に制限を設けておりませんが、入りきらないステッカーはカットさせて頂くことがございますのでご容赦下さい。 スポンサー様ご指定のステッカーが無い場合はこちらで作成致します。
2	ドライバースーツにロゴワッペンを貼付致します。 ワッペンの貼付はワッペンをご提供頂いた場合のみとさせていただきます。
3	パネルにお名前を掲載致します。 大会開催中のチームピットや各種イベントで展示しております。
4	チームの月間活動報告書「NEWSMAIL」をメールマガジン形式でお届けします。
5	ご提供頂いた月の号から1年間、「NEWSMAIL」にお名前・リンクを掲載致します。 「NEWSMAIL」はスポンサー様や自動車工学研究会のOB・OG、大会関係企業様へ、毎回300通以上配信しております。
6	ウェブサイトにお名前・リンクを掲載致します。
7	ご提供頂いた部品・機材を「NEWSMAIL」とウェブサイトに掲載致します。

※部品・機材・加工技術に関するスポンサー契約は上記の特別特典をご提供頂いた部品・機材を使用している期間に延長致します。

### C. 個人スポンサー

#### ご支援内容

個人スポンサーに関しては、基本的に活動資金のスポンサー契約とさせていただきます。

#### 特典

1	チームの月間活動報告書「NEWSMAIL」をメールマガジン形式でお届けします。
2	ご入金頂いた月の号から次の大会報告号まで、「NEWSMAIL」にお名前を掲載致します。
3	ウェブサイトにお名前を掲載致します。

☆現在、下記の種類のスポンサーシップ契約を募集しております。

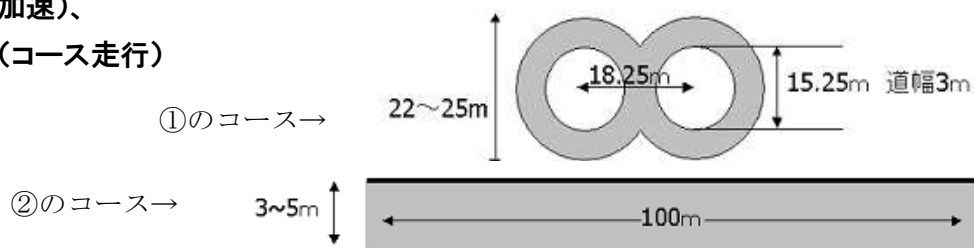
### A. プレミアムスポンサー

#### 走行場所のご支援

当チーム製作車両の走行場所の無償または協賛価格でのご提供をお願い申し上げます。

- ・排気音は110dB程度です。
- ・タイヤ痕が付く可能性があります。
- ・パイロン・チョークでコースを設営します。
- ・広さの目安は、

- ①30m×40m(八の字)、
- ②5m×100m(直線加速)、
- ③100~200m四方(コース走行)



## B. 法人スポンサー

### 活動資金のご支援

1 口 10,000 円からと致しております。ご支援頂ける場合はお手数ですが、当チームのメンバーに直接お渡し頂くか、下記の銀行口座までお振込みをお願い申し上げます。

なお、30 万円以上のご支援はプレミアムスポンサーとさせていただきます。

#### <お振込先>

銀行名	スルガ銀行 横浜日吉支店 店番 214
口座番号	普通 2701912
口座名	ケイオウギジユクダイガクジドウシャコウガクケンキュウカイ■オオクサカズキ(慶應義塾大学自動車工学研究会 大草和己)

### 部品・機材のご支援

部品・機材の無償または協賛価格でのご提供をお願い申し上げます。

### 施設、加工技術等のご支援

施設、加工技術等の無償または協賛価格でのご提供をお願い申し上げます。

## C. 個人スポンサー

### 活動資金のご支援

1 口 1,000 円からと致しております。ご支援頂ける場合はお手数ですが、当チームのメンバーに直接お渡し頂くか、下記の銀行口座までお振込みをお願い申し上げます。

#### <お振込先>

銀行名	スルガ銀行 横浜日吉支店 店番 214
口座番号	普通 2701912
口座名	ケイオウギジユクダイガクジドウシャコウガクケンキュウカイ■オオクサカズキ(慶應義塾大学自動車工学研究会 大草和己)

## 5. チーム連絡先

当チームにご連絡頂けます場合、お手数ながら下記までお願い申し上げます。

### ○担当者

慶應義塾大学工学部機械工学科 2 年  
自動車工学研究会 Keio-Formula.Com  
KF-10 プロジェクトリーダー  
國井 悠介(クニイ ユウスケ)

MAIL : [info@keio-formula.com](mailto:info@keio-formula.com)

ADDRESS : 〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

URL : <http://www.keio-formula.com/>

### ○ご郵送先

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

慶應義塾大学矢上キャンパス 自動車工学研究会 國井行

## 6. 企業スポンサー様一覧

OKF-10 プロジェクト（2011年11月19日時点）では、以下の企業スポンサー様にご支援頂いております。（敬称略・五十音順）

アールケー・ジャパン株式会社	トヨタカローラ栃木株式会社
アイコム株式会社	日信工業株式会社
株式会社アフாம்・ジャパン	有限会社ノーブ
イブリダセル株式会社	フューチャーテクノロジー株式会社
エーモン工業株式会社	有限会社プラスミュー
NTN 株式会社	有限会社ブレニー技研
株式会社小野測器	株式会社プロト
株式会社キノクニエンタープライズ	株式会社富士精密
有限会社クラスフォーエンジニアリング	株式会社ポッシュ
株式会社桑原インターナショナル	ポップリベット・ファスナー株式会社
株式会社ケーヒン	本田技研工業株式会社
株式会社コクサン	株式会社ミスミ
コンティネンタルオートモーティブ株式会社	三菱マテリアル神戸ツールズ株式会社
株式会社ザム・ジャパン	株式会社武蔵ホルト
小原歯車工業株式会社	株式会社ヤシマ
株式会社互省製作所	やまと興業株式会社
株式会社シバックス	株式会社彌満和製作所
JFE 工建株式会社	UD トラックス株式会社
ジュニアモーターパーク クイック羽生	株式会社ユタカ技研
株式会社城南キー	ユニフレックス株式会社
スズキ株式会社	株式会社ヨシムラジャパン
住友電装株式会社	株式会社ラストラーダ
株式会社スリオンテック	株式会社レイズ
ソリッドワークス・ジャパン株式会社	レーシングガレージ ENOMOTO
ダイヘン溶接メカトロシステム株式会社	株式会社和光ケミカル
THK 株式会社	---
テイケー工業株式会社	---学内等---
東横化学株式会社	慶應義塾大学 理工学部
有限会社トップラインプロダクト	矢上キャンパス機械系共通実験室実習室
	自工研 0B 会

## 7. 個人スポンサー様一覧

OKF-10 プロジェクト (2011 年 11 月 19 日時点) の個人スポンサー様です。(50 音順)

自工研 OB 8M 曲谷 勝二 様  
自工研 OB 17M 味戸 鍵兒 様  
自工研 OB 17E 地引 健弍 様  
自工研 OB 17E 立花 慶太郎 様  
自工研 OB 20M 辻田 滋 様  
自工研 OB 22M 市村 正明 様  
自工研 OB 24M 島根 洋 様  
自工研 OB 26M 秋山 算甫 様  
自工研 OB 29M 田川 和明 様  
自工研 OB 34M 山本 英継 様  
自工研 OB 35C 笠井 宗昭 様  
自工研 OB 67 情報 大隅 俊宏 様  
自工研 OB 67A 高屋 圭介 様  
自工研 OB 69 経済 辻 夏央 様

**多大なご支援、**

**ありがとうございます！**